

「エコ」って なんですか？

「これがエコ！」って教えられてきたこと、
本当にあなたの未来に役立ちますか？

文 木下智里

環境 〇×クイズ

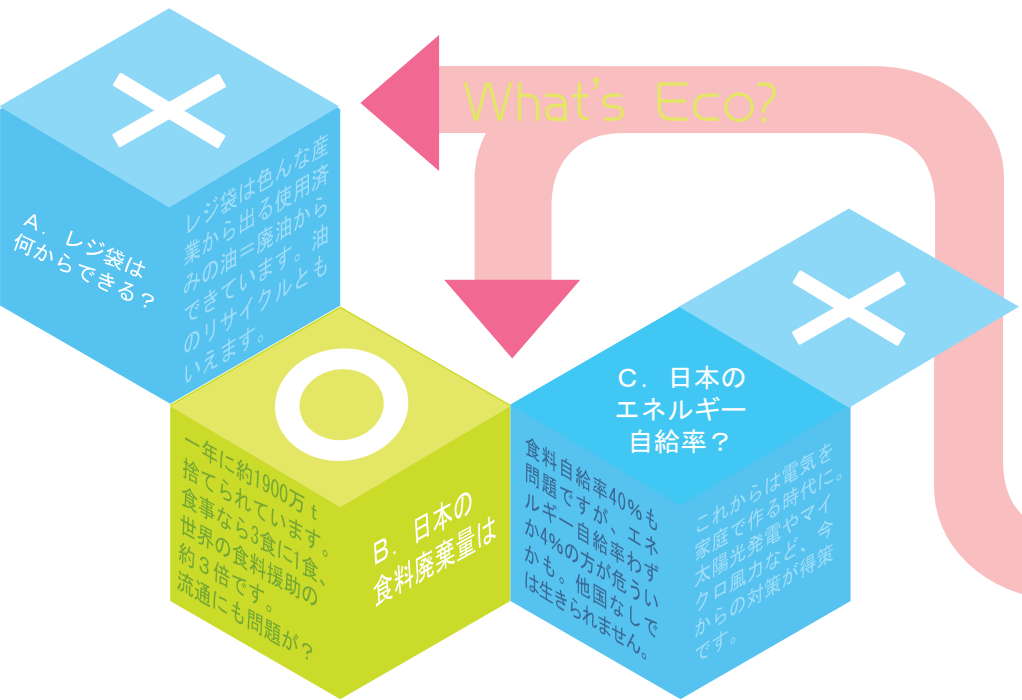
A. レジ袋は新品の石油からできている

B. 日本で捨てられる食べ物の量は、世界の食料援助より多い

C. 日本のエネルギー自給率は15%をギリギリ上回っている

ある日の夕方、実家で姉と並んで夕食の片づけをしている時の事、
食器を洗っていた姉が言いました。
「ねえ、前から疑問だったんだけど、落ちの良くない石けんを大量に使うのと、合成洗剤をちよびつと使うの、どっちが環境に良いの？」
実家では石けんを使っていますが、泡切れが悪く水を大量に使うのもずつと気になっていた姉の姉。私は残念ながら、はつきりとした答えがでず考えてしまいました。
私自身も以前は「これがエコで善なんだよ」と言われてきた事を疑わずに実行してきましたが、迷うこともよくありました。今回「エコ」を考え直してみようと思ったのは、

What's Eco?



姉の言葉を聞いて、たぶん沢山の方が同じような思いをされているだろうと思ったからです。環境問題の近くに身を置いて7年。調べるほど矛盾や疑問にぶち当たります。もう誰も見てみぬフリは出来ないのだから、もう一度皆さんと、ちよつと考えてみたいと思います。よかつたらお付き合いください

どれが本当のエコ？

私が一番初めに直面したエコのモンダイは高校生の時。割り箸の使用に関してでした。私は初め『割り箸はよくない！』と言って、学習塾での割り箸使用をやめようと呼びかけていたのですが、そのうち、割り箸は間伐材だから使用はいいことだ！、という話が聞こえてきて...私の呼びかけに協力してくれた人に申し訳なくなつたのを憶えています。これは後に調べて【割り箸..日本の割り箸の90%以上が中国製であり、その大半が無計画に伐採された原生林から出来ている。】と判明し、自分なりの対処ができるようになりました。

最近ではこういった「これが本当のエコ」と謳つた本がたくさん出版されていて、読んでビックリされた方もいるかも知れません。

例えば【**ペットボトルはリサイクルした方がいいのか**】という問題。ペットボトル1本をリサイクルするのに、新しく1本作る以上の石油を使用するというのはよく言われます。それにみんな必死で洗つたり分別したりしているのに、集めた資源の半分ほどしか再生品化されていないという現実。中には分けて回収したのに可燃物として焼却される地域もあるそうです。

なんでこんなことが起きるのでしよう。それはこういった現状の『ほんとうのところ』を、ほとんどの人が知らないからではないでしょうか。知つていれば、もっと効率の良い資源の活用法・ゴミの収集法を、自治体に要求することもできるかもしれません。でも残念ながらこういうことはニュースにはならないので、何が本当なのかを自分で見ている必要があります。もちろんベツ

トボトルには、その軽さが輸送時のCO2を軽減するという利点もあります。これもまた、『ほんとうのところ』。どう活用するかが、問題なのでしょう。

自分のエコを選ぶ

まずまず「何が正しいかわかんないよ！」という人も多いと思います。それが大事だと私は思います。「何が正しくないかもしれない」そう気付いた時点で、環境問題の本質に一步近づいているのではないかと思うからです。

環境問題＝温暖化というように最近では思われがちですが、増えて困っているのはCO2だけではありません。食料の廃棄量や里に出てくる野生の動物、人口・貧困に至るまで、すべてのことが環境問題とつながっています。つまり環境問題って、たぶん私たちがどう生きていくかのモンダイなんです。自分の生活、毎日の買い物とか食事とか、何気なく摘んだ道ばたの花なんかに、このなにかと困つた毎日を作っている要素があり意味がある。

そんな風に思えたらしめたもの！だつて自分で作つた世界なら、また作り変えることができるでしょう？大事なのは、他人事な人は元から誰もいないと受け入れること、自分の未来がどうあつてほしいか思い描いて生活することではないでしょうか。

環境問題への意識を誰かと共有するのはとても難しいことです。エコの本に書いていることだつて、相反する内容が多くあります。こんな風に環境を語る事に反発を感じる方もいるでしょう。私だって、意味のあることかはわかりません。でも、私はこうして発信することが、自分の幸せな未来に繋がると思っています。

みなさん、どうか今日から身の回りの誰かが作つた「エコ」を疑つて、自分の幸せに繋がる本当の「エコ」を見つけてみてください。

きつと少し、世界が自由に思えるかもしれませんよ。

